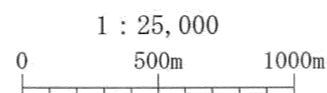
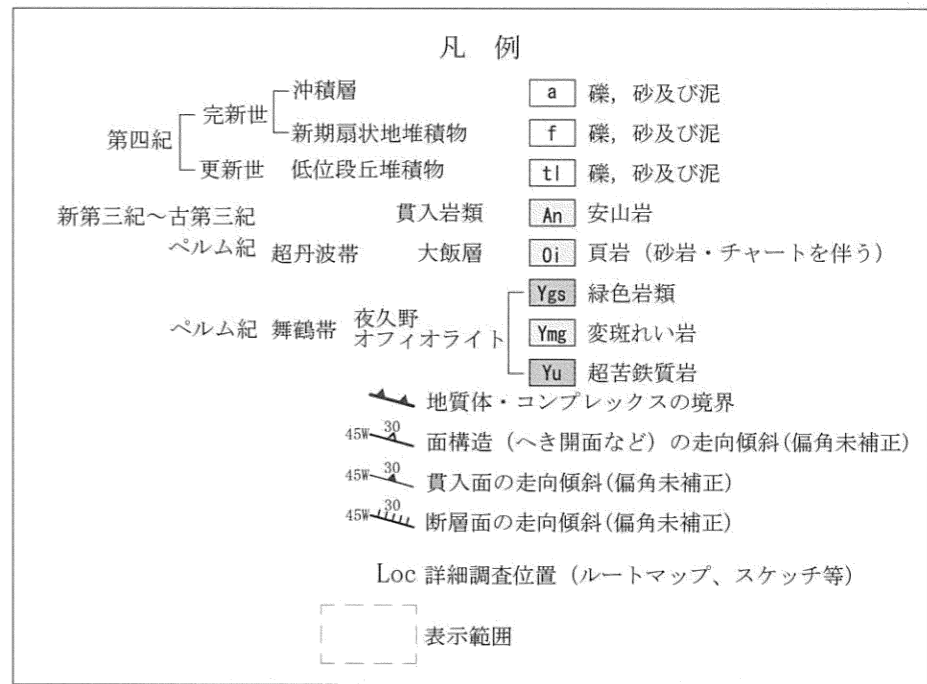


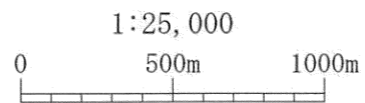
第1.2.3.1.16図 三浜峠リニアメント周辺の地質図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」

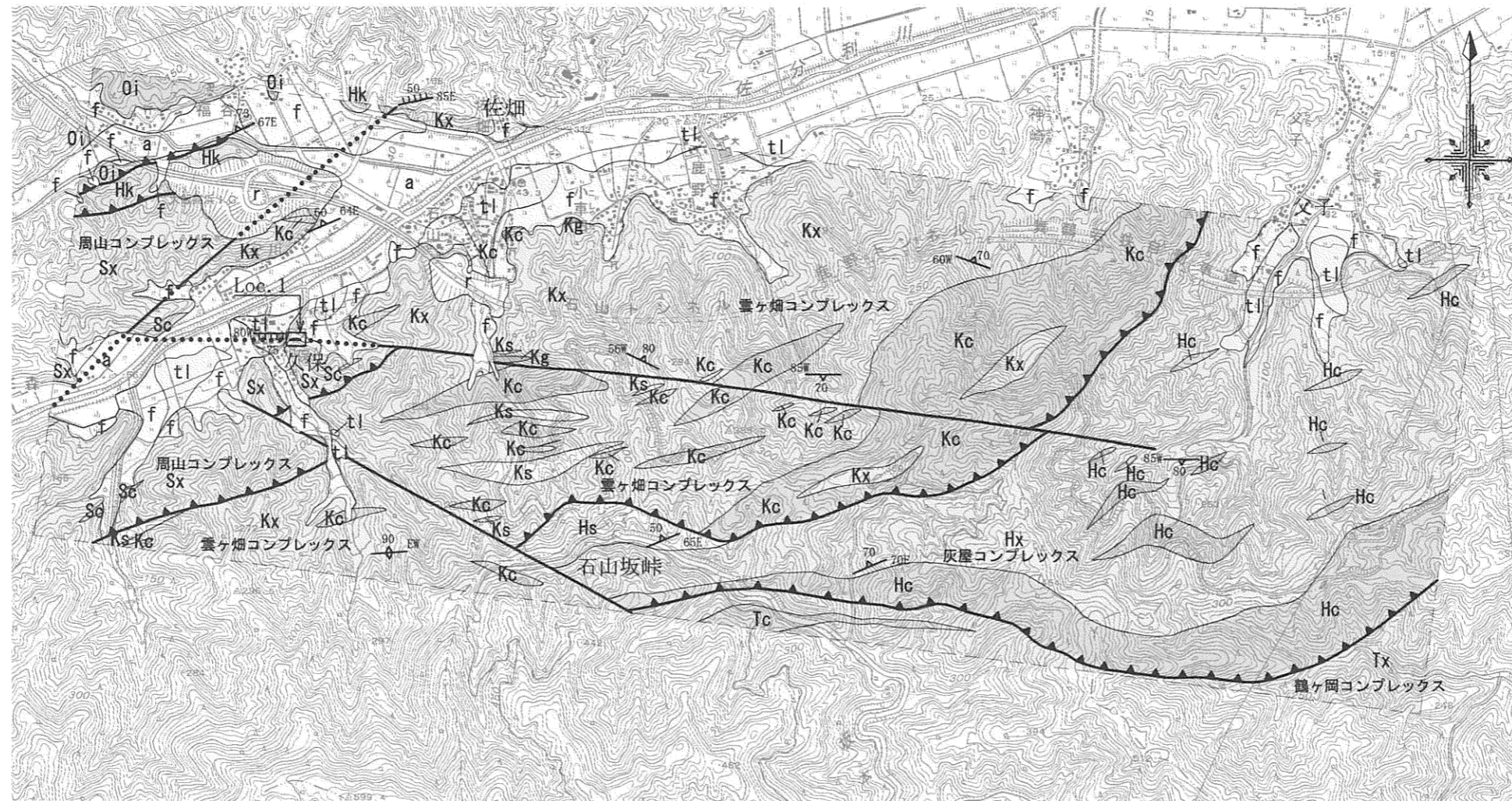




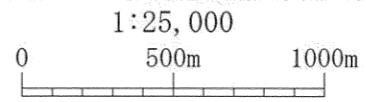
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第211号)」



第1.2.3.1.17図 子生リニアメント周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第211号)」



凡 例

—	断層
.....	伏在断層
▲▲▲	地質体・コンプレックスの境界
$\frac{30^\circ}{50}$	面構造（へき開面など）の走向傾斜(偏角未補正)
$\frac{30^\circ}{100}$	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
---	表示範囲

凡 例

第四紀	人工改変地	r		
	完新世 沖積層	a	礫、砂及び泥	
	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥	
	更新世 - 低位段丘堆積物	tl	礫、砂及び泥	
ジュラ紀 前～後期	鶴ヶ岡 コンプレックス	Tx	泥質混在岩及び頁岩	
		Tc	チャート	
	灰屋 コンプレックス	Hx	泥質混在岩及び頁岩	
		Hs	砂岩	
		Ho	チャート	
	雲ヶ畑 コンプレックス	Kx	泥質混在岩及び頁岩	
		Ks	砂岩	
		Kc	チャート	
	周山 コンプレックス	Kg	緑色岩類	
		Sx	泥質混在岩及び頁岩	
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	氷上層	Hk	砂岩（頁岩を伴う）
		大飯層	Oi	頁岩（砂岩・チャートを伴う）

第1.2.3.18図 石山坂峠北リニアメント周辺の地質図



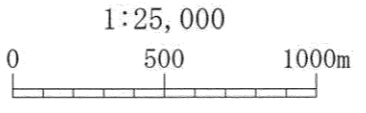
凡 例

第四紀 - 完新世	人工改変地	r		
	沖積層	a	礫, 砂及び泥	
	新期扇状地堆積物	f	礫, 砂及び泥	
	低位段丘堆積物	tl	礫, 砂及び泥	
新第三紀~古第三紀	岩脈	Di	閃緑岩	
ジュラ紀 前~後期	丹波帯	雲ヶ畑 コンプレックス	Kx	泥質混在岩及び頁岩
			Ks	砂岩
		周山 コンプレックス	Kc	チャート
			Kl	石灰岩
		Sx	泥質混在岩及び頁岩	
		Ss	砂岩	
		Sc	チャート	
		Sl	石灰岩	
		Sg	緑色岩類	

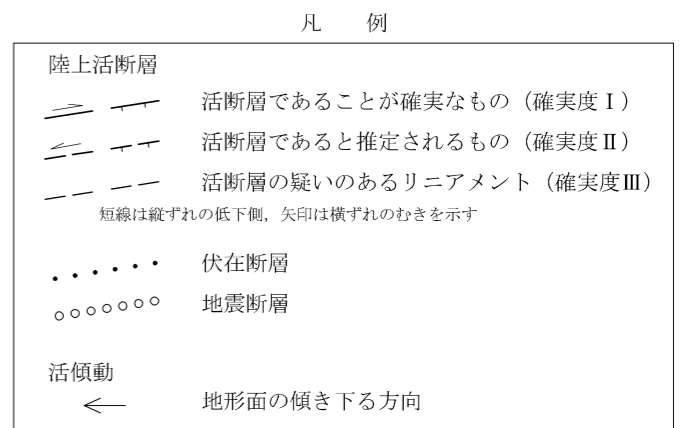
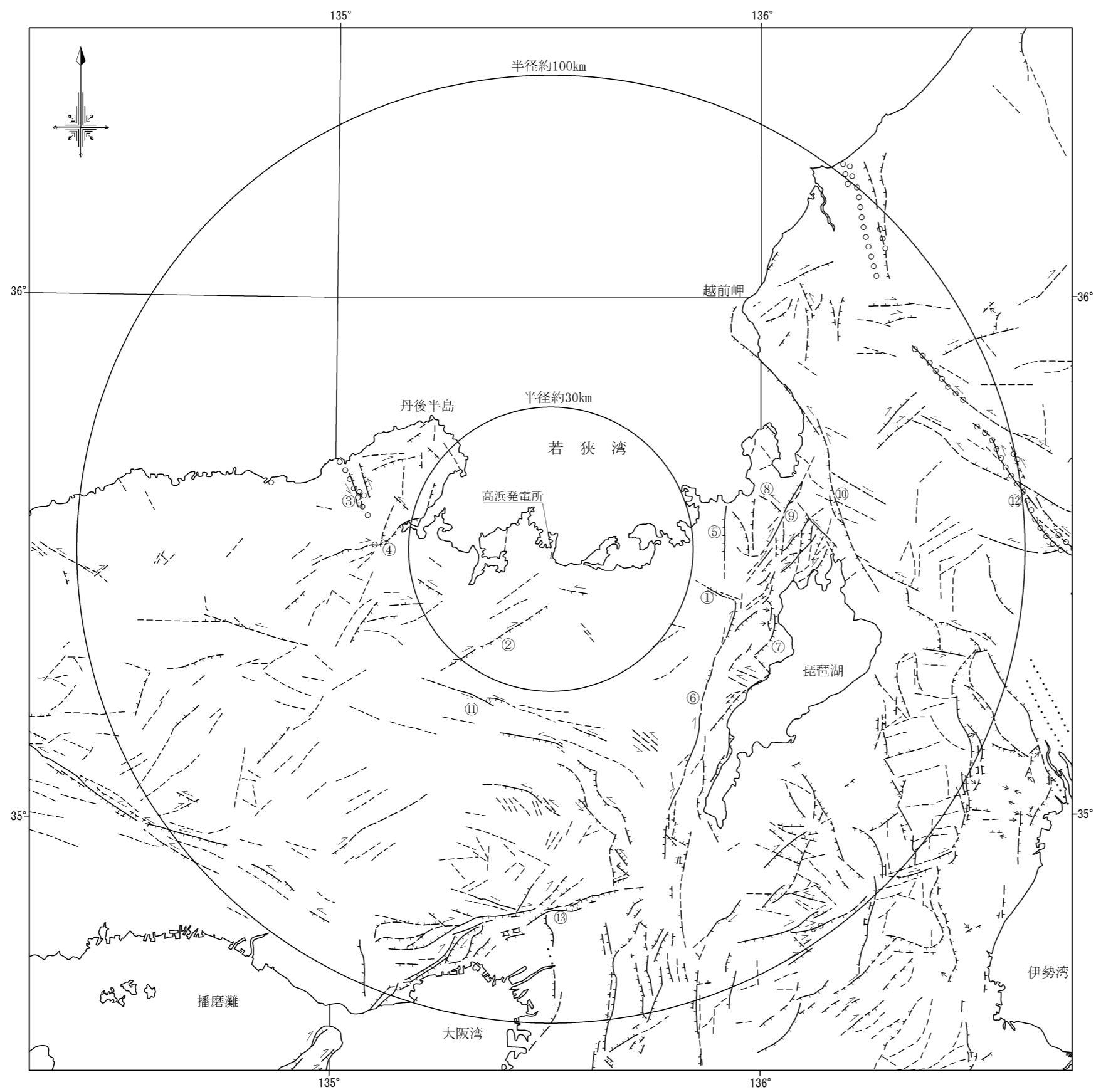
  

—	断層
.....	伏在断層
▲	地質体・コンプレックスの境界
↗	アンチフォーム
↘	シンフォーム
45W 30	面構造 (へき開面など) の走向傾斜 (偏角未補正)
45W 30	断層面の走向傾斜 (偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
□	表示範囲

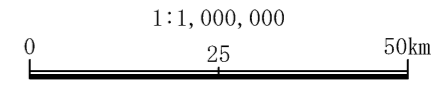
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」



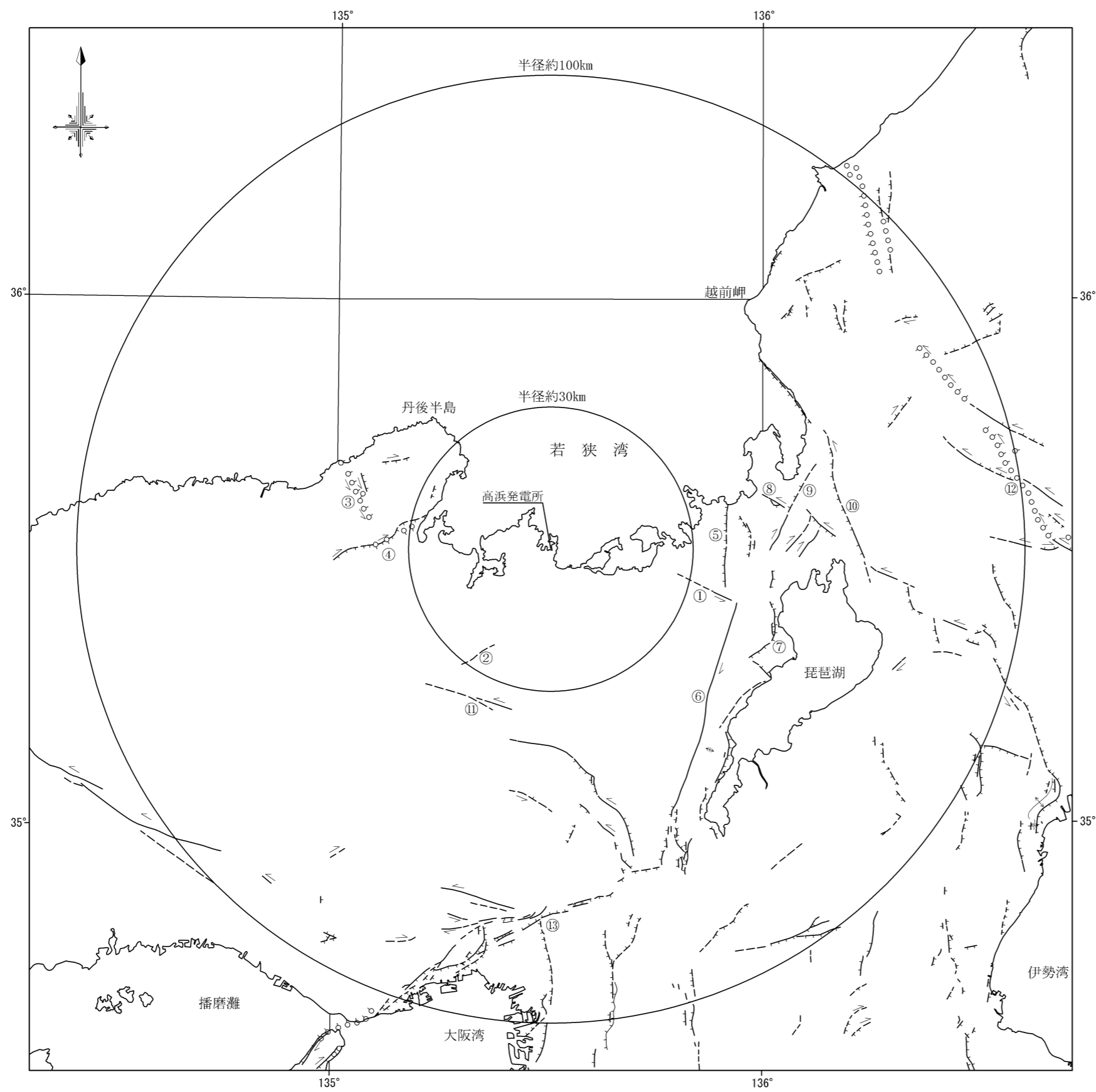
第1.2.3.1.19図 矢代リニアメント周辺の地質図



①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線



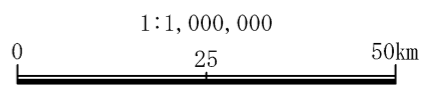
第1.2.3.1.20図 敷地周辺陸域の活断層分布図「〔新編〕日本の活断層」(半径約100km)



凡 例

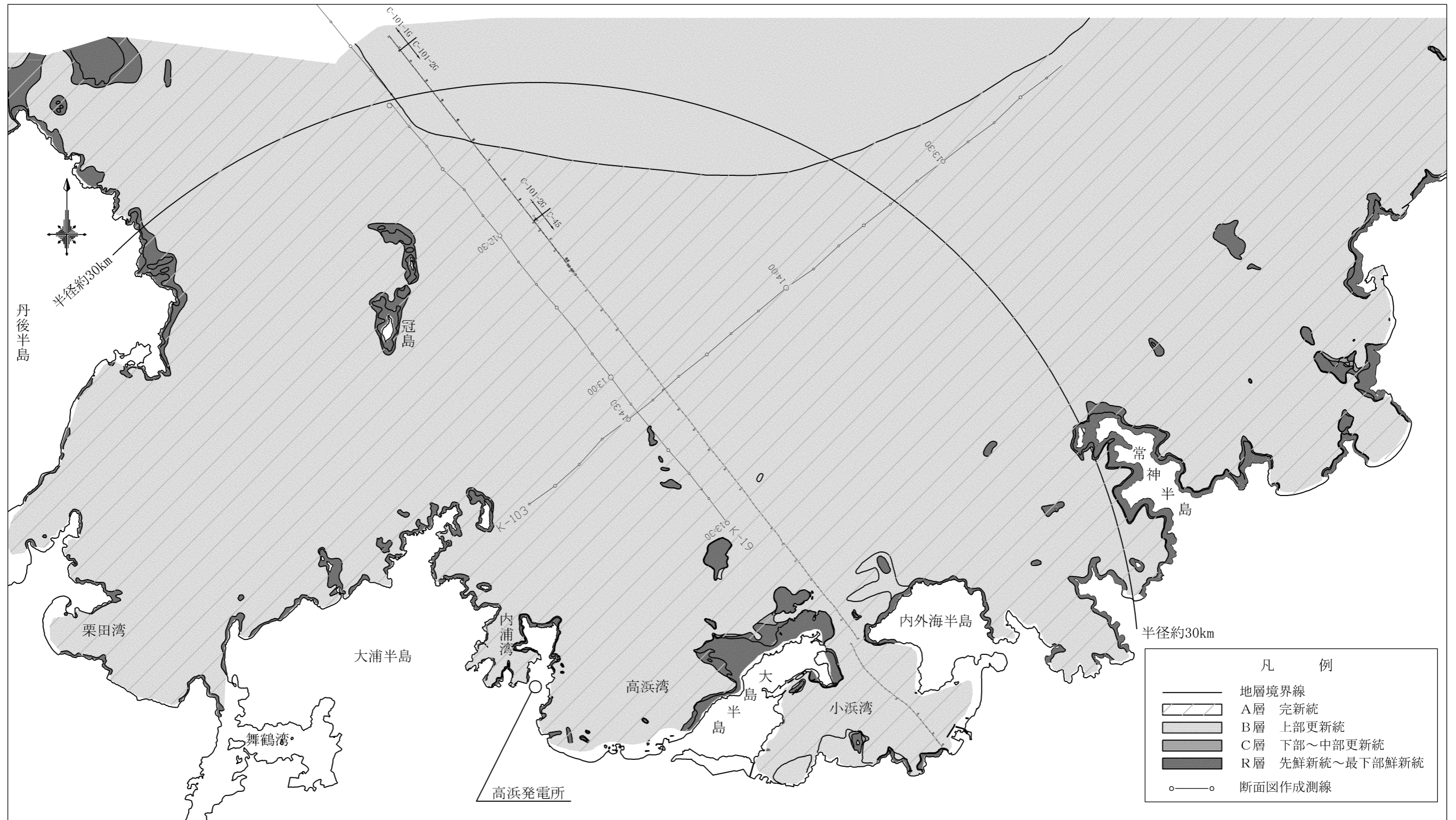
○○○○○○	地震断層
————	活断層 (主として第四紀後期に活動したもの)
- - - - -	推定活断層 (同上)
○○○○○→	上記の断層における変位の向き (矢印は走向ずれの方向, ケバは落下側を示す)
↕	第四紀後期層の背斜軸

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線

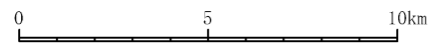


※ 『50万分の1活構造図「岡山」「金沢」「京都(第2版)」』より作成

第1.2.3.1.21図 敷地周辺陸域の活断層分布図「活構造図」(半径約100km)



S=1:200,000



第1.2.3.1.22図 敷地前面海域の海底地質図